

平成18年3月22日

産業観光局

(担当 農林振興室林業振興課 222-3346)

京の山^{そまびと}人工房事業

モデル工房開設について

京都市では、本年度から「京の山^{そまびと}人工房事業」に取り組んでいます。この事業は、店舗等の一部を活用し、市内産木材を使って改装したモデルルーム（モデル工房）を発信基地として森林学習活動等を展開し、森のファンを増やしてワンルーム程度の木造リフォームを普及させることを目的としています。本年度は3箇所のモデル工房を開設することとし、その内1工房については、昨年11月に開設され、各種イベントや森林保護活動、木造リフォームの相談会等が開催されています。今回、残る2工房についても下記のとおり開設されることになり、3工房揃って本格的に工房運営活動を実施することになったのでお知らせします。

記

(開設予定の工房)

団体名 京町家、森の灯台
代表者 葛西 清司
設置予定場所 京都市左京区銀閣寺町25番地
開設予定日 平成18年3月27日(月)

団体名 森の家に住みたい会
代表者 岩井 清
設置予定場所 京都市北区紫野雲林院町13
開設予定日 平成18年3月28日(火)

(既に開設した工房)

団体名 木輪舎(きりんや)
代表者 吉川 哲雄
開設場所 京都市上京区堀川通上立売上ル竹屋町584番地
開設日 平成17年11月27日(日)

(敬称略)